

標本に基づく鹿児島県のイサキ科とシマイサキ科魚類相

畑 晴陵¹・原口百合子²・本村浩之²

¹ 〒 890-0065 鹿児島市郡元 1-21-30 鹿児島大学総合研究博物館（水産学部）

² 〒 890-0065 鹿児島市郡元 1-21-30 鹿児島大学総合研究博物館

はじめに

イサキ科 Haemulidae およびシマイサキ科魚類 Terapontidae は日本からそれぞれ 5 属 20 種、4 属 7 種が知られている（島田, 2000; 瀬能, 2000）。これまで鹿児島県におけるイサキ科およびシマイサキ科魚類を幅広く扱った魚類相調査は行われておらず、過去に行われた鹿児島県内における魚類相調査（例えば財団法人鹿児島市水族館公社, 2008; Motomura et al., 2010）においてもイサキ科およびシマイサキ科魚類の報告は少ない。

そこで、本研究では鹿児島県におけるイサキ科およびシマイサキ科魚類相を明らかにするため、鹿児島大学総合研究博物館に所蔵されている鹿児島県産イサキ科およびシマイサキ科魚類標本の調査を行った。その結果、イサキ科魚類 5 属 13 種、シマイサキ科魚類 2 属 3 種を確認したため、以下に報告する。

材料と方法

標本の計数・計測方法は原則として Hubbs and Lagler (1947) にしたがって、側線上方および側線下方の横列鱗数は Satapoomin and Randall (2000) にしたがった。計測はデジタルノギスを用いて 0.1 mm 単位まで測定した。標準体長は体長と表記した。確認された全種の主要な計数形質の頻度分布を Tables 1-13 に示した。各種の記載は鹿児島産の標本に基づく。各種の分布は、国外、国内、鹿

児島県内の順に記載した。本報告に用いた標本は、鹿児島大学総合研究博物館（KAUM: Kagoshima University Museum）に保管されており、標本のカラー写真は同館の画像データベースに登録されている。

イサキ科とシマイサキ科魚類リスト

HAEMULIDAE イサキ科

Diagramma pictum pictum (Thunberg, 1792)

コロダイ (Fig. 1; Tables 1-7, 9-11, 13)

標本 16 個体（体長 31.3-295.0）：KAUM-I. 169, 体長 241.5 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側（31°25'44"N, 130°11'49"E）, 水深 27 m, 2006 年 5 月 17 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 310, 体長 184.2 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側（31°25'44"N, 130°11'49"E）, 水深 27 m, 2006 年 7 月 24 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 409, 体長 31.3 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側（31°25'44"N, 130°11'49"E）, 水深 27 m, 2006 年 8 月 23 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 945, 体長 83.0 mm, KAUM-I. 946, 体長 70.1 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側（31°25'44"N, 130°11'49"E）, 水深 27 m, 2006 年 9 月 22 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 977, 体長 68.5 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側（31°25'44"N, 130°11'49"E）, 水深 27 m, 2006 年 9 月 20 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 1104, 体長 145.3 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側（31°25'44"N, 130°11'49"E）, 水深 27 m, 2006 年 11 月 8 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 1476, 体長 105.3 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾（31°17'N, 130°05'E）, 水深 40 m, 2006 年 11 月 22 日, 定置網, 山田守彦; KAUM-I. 2895, 体長 216.0 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側（31°25'44"N, 130°11'49"E）, 水深 27 m, 2006 年 10 月 28 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 6899, 体長 95.0 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側（31°25'44"N, 130°11'49"E）, 水深 27 m, 2007 年 10 月 24 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 7459, 体長 125.6 mm, 指宿市知林ヶ島沖（31°16'38"N, 130°40'18"E）, 水深 25 m, 2007 年 12 月 8 日, 定置網, 折田水産; KAUM-I. 11110, 体長 295.0 mm, 産地不明（鹿児島市中央魚類市場）, 2008 年 8 月 8 日, 釣り, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 23745, 体長 94.4 mm, KAUM-I. 23746, 体長 118.4 mm, KAUM-I. 23747, 体長 129.7 mm, KAUM-I. 23748, 体長 99.1 mm, 指宿市知林ヶ島沖（31°16'38"N, 130°40'18"E）, 水深 25 m, 2009 年 10 月 28 日, 定置網, 折田水産。

Hata, H., Y. Haraguchi and H. Motomura. 2012. Haemulid and terapontid fishes of Kagoshima Prefecture, southern Japan. *Nature of Kagoshima* 38: 19-38.

☑ HM: Kagoshima University Museum, 1-21-30 Korimoto, Kagoshima 890-0065, Japan (e-mail: motomura@kaum.kagoshima-u.ac.jp).



Fig. 1. Life stages of *Diagramma pictum pictum* from Kagoshima Prefecture. Upper to lower: KAUM-I. 409, 31.3 mm SL; KAUM-I. 977, 68.5 mm SL; KAUM-I. 945, 83.0 mm SL; KAUM-I. 6899, 95.0 mm SL; KAUM-I. 7459, 125.6 mm SL.



Fig. 1. Continued. KAUM-I. 2895, 216.0 mm SL.

記載 背鰭条数 IX-X, 21-23; 臀鰭条数 III, 6-8; 胸鰭条数 16-17; 腹鰭条数 I, 5; 側線有孔鱗数 64-72; 側線上方の横列鱗数 20-26; 側線下方の横列鱗数 28-32; 背鰭前方鱗数 75-85; 尾柄周鱗数 31-34; 総鰓耙数 6-8+13-16=19-23. 下顎腹面にひげがない. 背鰭起部に前向棘がない. 下顎正中線に縦長の溝がない. 眼の下縁は吻端より上方. 背鰭棘数は 10 以下.

分布 オーストラリアとニューギニアを除く西太平洋に分布 (Johnson et al., 2001). 国内では南日本に分布する (島田, 2000). 鹿児島県内では、標本に基づき鹿児島湾, 薩摩半島西岸および大隅半島東岸から確認されている (本研究).

Haplozenys kishinouyei Smith & Pope, 1906

シマセトダイ (Fig. 2; Tables 1-7, 9-11, 13)

標本 7 個体 (体長 93.5-305.2 mm): KAUM-I. 10165, 体長 254.3 mm, KAUM-I. 10166, 体長 200.1 mm, 指宿市開聞岳西側沖 (31°11'21"N, 130°30'06"E), 水深 120 m, 2008 年 6 月 4 日, 釣り, 荻原豪太; KAUM-I. 30281, 体長 246.0 mm, 鹿児島市谷山沖, 2010 年 6 月 14 日, 釣り, 松沼瑞樹; KAUM-I. 30798, 体長 120.2 mm, KAUM-I. 30799, 体長 93.5 mm, 志布志市志布志湾 (31°38'N, 131°14'E), 水深 100-120 m, 2010 年 7 月 7 日, 底曳き網, 荻原豪太ほか; KAUM-I. 41279, 体長 299.6 mm, 西之表市住吉沖 (30°39'41"N, 130°55'14"E), 2011 年 8 月 24 日, 釣り, 瀬下秀市; KAUM-I. 41280, 体長 305.2 mm, 2011 年 8 月 24 日, 瀬下秀市.

記載 背鰭条数 XI, 13-14; 臀鰭条数 III, 9; 胸鰭条数 17-18; 腹鰭条数 I, 5; 側線有孔鱗数 44-49; 側線上方の横列鱗数 11-12; 側線下方の横列鱗数 21-24; 背鰭前方鱗数 54-76; 尾柄周鱗数

21–24；総鰓耙数 6–7+11–13=17–19。下顎腹面のひげは痕跡的。背鰭起部に 1 前向棘がある。体側に数本の暗色縦帯がある。

分布 オーストラリア北西部、フィリピン、台湾、韓国南部から知られる (McKay, 2001)。国内では南日本に分布する (島田, 2000)。鹿児島県内では標本に基づき薩摩半島西岸、鹿児島湾、大隅半島東岸および大隅諸島から確認された (本研究)。



Fig. 2. Fresh specimen of *Hapalogenys kishinouyei* from Kagoshima Prefecture (KAUM-I. 10166, 200.1 mm SL).

Hapalogenys nigripinnis (Temminck & Schlegel, 1843)

ヒゲソリダイ (Fig. 3; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 3 個体 (体長 168.5–235.4 mm) : KAUM-I. 22394, 体長 206.2 mm, 南さつま市片浦谷山川地先 (31°24'49"N, 130°07'00"E), 水深 27 m, 2009 年 10 月 5 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 30800, 体長 235.4 mm, 志布志市志布志湾 (31°38'N, 131°14'E), 水深 70–100 m, 2010 年 7 月 8 日, 底曳き網, 荻原豪太ほか; KAUM-I. 31277, 体長 168.5 mm, 志布志市志布志湾 (31°38'N, 131°14'E), 水深 70–100 m, 2010 年 7 月 21 日, 底曳き網, 荻原豪太ほか。

記載 背鰭条数 XI, 15–16；臀鰭条数 III, 9–10；胸鰭条数 17–19；腹鰭条数 I, 5；側線有孔鱗数 48；側線上方の横列鱗数 10–11；側線下方の横列鱗数 22–24；背鰭前方鱗数 69–74；尾柄周鱗数 23–24；総鰓耙数 6+13–14=19–20。下顎腹面のひげは痕跡的。主上顎骨に鱗がある。背鰭起部に 1 前向棘がある。体側に 2 本の暗色斜帯がある。

分布 東アジア沿岸の固有種。朝鮮半島南部、

台湾、東シナ海に分布する (島田, 2000；Iwatsuki and Nakabo, 2005)。国内では下北半島 (松浦ほか, 1988) や山形県、富山県、京都府、兵庫県、長崎県、三重県、高知県、宮崎県、鹿児島県 (Iwatsuki and Nakabo, 2005) などから知られる。鹿児島県内では標本に基づき薩摩半島西岸と大隅半島東岸から確認された (本研究)。

備考 本種の学名は長らく *Hapalogenys nitens* Richardson, 1844 とされてきたが, *Hapalogenys nigripinnis* (Temminck & Schlegel, 1843) が古参異名であることが明らかとなった (Iwatsuki and Nakabo, 2005)。



Fig. 3. Fresh specimen of *Hapalogenys nigripinnis* from Kagoshima Prefecture (KAUM-I. 30800, 235.4 mm SL).

Hapalogenys sennin Iwatsuki & Nakabo, 2005

ヒゲダイ (Fig. 4; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 2 個体 (体長 68.4–208.6 mm) : KAUM-I. 8589, 体長 68.4 mm, 奄美大島, 1954 年 5 月; KAUM-I. 22395, 体長 208.6 mm, 南さつま市笠沙町松島沖北東部 (31°25'06"N, 130°12'32"E), 水深 20 m, 2009 年 10 月 12 日, 定置網, 伊東正英。

記載 背鰭条数 XI, 17；臀鰭条数 III, 9；胸鰭条数 17；腹鰭条数 I, 5；側線有孔鱗数 43–45；側線上方の横列鱗数 10–11；側線下方の横列鱗数 15–16；背鰭前方鱗数 60–63；尾柄周鱗数 23–24；総鰓耙数 6–7+12–13=19。下顎腹面のひげは顕著で密生する。主上顎骨に鱗がない。背鰭起部に 1 前向棘がある。体側は一様に暗色。

分布 日本国外からの標本に基づく報告はない (Iwatsuki and Nakabo, 2005). 国内では琉球列島と小笠原諸島を除く南日本に分布する (島田, 2000; Iwatsuki and Nakabo, 2005) と考えられていたが, 鹿児島県内では標本に基づき薩摩半島西岸と奄美群島から確認された(本研究). したがって, 奄美大島産の標本 (KAUM-I. 8589) は本種の琉球列島における初めての記録であり, 分布の南限記録である.

備考 ヒゲダイの学名は長らく *Hapalogenys nigripinnis* (Temminck & Schlegel, 1843) とされてきたが, *H. nigripinnis* はヒゲソリダイに適用すべき学名であることが明らかになった. Iwatsuki and Nakabo (2005) により, ヒゲダイは未記載種であることが明らかになり, *Hapalogenys sennin* Iwatsuki & Nakabo, 2005 として新種記載された.



Fig. 4. Fresh specimen of *Hapalogenys sennin* from Kagoshima Prefecture (KAUM-I. 22395, 208.6 mm SL).

Parapristipoma trilineatum (Thunberg, 1793)

イサキ (Fig. 5; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 40 個体 (体長 35.2–300.0 mm): KAUM-I. 125, 体長 107.8 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006 年 5 月 16 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 306, 体長 44.7 mm, 南さつま市笠沙町松島沖北東部 (31°25'06"N, 130°12'32"E), 水深 20 m, 2006 年 7 月 17 日, 定置網, 栄野洋子; KAUM-I. 389, 体長 151.0 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006 年 8 月 23 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 613, 体長 166.3 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006 年 4 月 22 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 754, 体長 66.5 mm, 南大隅町佐多の伊座敷港沖北 1 km (31°05'N, 130°41'E), 水深 30–40 m, 2006 年 9 月 25 日, 定置網, 築地新光子;

KAUM-I. 1263, 体長 201.9 mm, 南さつま市笠沙町高崎山地先 (31°26'00"N, 130°10'05"E), 水深 36 m, 2006 年 11 月 20 日, 定置網, 寺田正俊; KAUM-I. 1473, 体長 91.9 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾 (31°17'N, 130°05'E), 水深 40 m, 2006 年 12 月 16 日, 定置網, 山田守彦; KAUM-I. 2992, 体長 119.6 mm, KAUM-I. 2993, 体長 112.5 mm, KAUM-I. 2994, 体長 122.0 mm, 南さつま市笠沙町高崎山地先 (31°26'00"N, 130°10'05"E), 水深 36 m, 2007 年 4 月 20 日, 定置網, 増田育司; KAUM-I. 5929, 体長 47.9 mm, KAUM-I. 5930, 体長 45.2 mm, KAUM-I. 5931, 体長 44.8 mm, KAUM-I. 5961, 体長 300.0 mm, KAUM-I. 5962, 体長 291.5 mm, 指宿市知林ヶ島沖 (31°16'38"N, 130°40'18"E), 水深 25 m, 2007 年 8 月 8 日, 定置網, 折田水産; KAUM-I. 6505, 体長 70.8 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾 (31°17'N, 130°05'E), 水深 40 m, 2006 年 10 月 26 日, 定置網, 山田守彦; KAUM-I. 6686, 体長 83.1 mm, 指宿市知林ヶ島沖 (31°16'38"N, 130°40'18"E), 水深 25 m, 2007 年 10 月 3 日, 定置網, 折田水産; KAUM-I. 7373, 体長 121.4 mm, 指宿市知林ヶ島沖 (31°16'38"N, 130°40'18"E), 水深 25 m, 2007 年 11 月 28 日, 定置網, 折田水産; KAUM-I. 7482, 体長 97.2 mm, 指宿市知林ヶ島沖 (31°16'38"N, 130°40'18"E), 水深 25 m, 2007 年 12 月 8 日, 定置網, 折田水産; KAUM-I. 10122, 体長 131.3 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2008 年 6 月 4 日, 定置網, 荻原豪太・吉田朋弘; KAUM-I. 10290, 体長 262.0 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2008 年 6 月 4 日, 定置網, 荻原豪太・吉田朋弘; KAUM-I. 14164, 体長 106.7 mm, KAUM-I. 14165, 体長 111.1 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2009 年 2 月 4 日, 荻原豪太・山下真弘; KAUM-I. 18962, 体長 114.3 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2009 年 4 月 15 日, 定置網, 荻原豪太・吉田朋弘; KAUM-I. 19030, 体長 107.0 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2009 年 4 月 22 日, 定置網, 荻原豪太・目黒昌利; KAUM-I. 20641, 体長 107.5 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2008 年 11 月 26 日, 定置網, 松沼瑞樹・目黒昌利; KAUM-I. 20700, 体長 74.7 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2008 年 12 月 3 日, 定置網, 荻原豪太; KAUM-I. 22556, 体長 121.6 mm, 指宿市知林ヶ島沖 (31°16'38"N, 130°40'18"E), 水深 25 m, 2009 年 11 月 11 日, 定置網, 折田水産; KAUM-I. 22641, 体長 120.4 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2009 年 11 月 11 日, 定置網, 荻原豪太・吉田朋弘; KAUM-I. 23750, 体長 112.5 mm, 指宿市知林ヶ島沖 (31°16'38"N, 130°40'18"E), 水深 25 m, 2009 年 10 月 28 日, 定置網, 折田水産; KAUM-I. 25259, 体長 93.2 mm, KAUM-I. 25260, 体長 94.8 mm, 鹿児島市鴨池鴨池港 (31°33'09"N, 130°33'42"E), 水深 5–10 m, 2009 年 5 月 24 日, 釣り, 岩坪洗樹; KAUM-I. 25301, 体長 120.3 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2009 年 12 月 23 日, 定置網, 荻原豪太・吉田朋弘; KAUM-I. 27641, 体長 112.5 mm, KAUM-I. 27642, 体長 99.7 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2010 年 3 月 17 日, 定置網, 荻原豪太・吉田朋弘; KAUM-I. 28449, 体長 92.5 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2010 年 4 月 14 日, 定置網, 荻原豪太ほか; KAUM-I. 29891, 体長 76.5 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 2006 年 11 月 16 日, 定置網, 大瀬

智尋；KAUM-I. 30376, 体長 111.1 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2010 年 3 月 5 日, 定置網, 大瀬智尋；KAUM-I. 33704, 体長 113.0 mm, 出水郡長島町伊唐島沖 (32°13'N, 130°12'E), 2010 年 10 月 20 日, KAUM 魚類チーム；KAUM-I. 42171, 体長 35.2 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾 (31°17'N, 130°05'E), 2011 年 9 月 17 日, 定置網, 山田守彦。

記載 背鰭条数 XIII–XIV, 16–18；臀鰭条数 I–III, 7–9；胸鰭条数 16–19；腹鰭条数 I, 5；側線有孔鱗数 51–58；側線上方の横列鱗数 12–20；側線下方の横列鱗数 21–27；背鰭前方鱗数 59–76；尾柄周鱗数 26–29；総鰓耙数 15–17+23–28=39–44。下顎腹面にひげがない。背鰭前向棘がない。下顎正中線に縦長の溝がない。眼の下縁は吻端より下方に位置する。

分布 東シナ海, 南シナ海, 台湾に分布 (益田ほか, 1988；島田, 2000)。国内では沖縄を除く本州中部以南, 八丈島に分布する。鹿児島県内では標本に基づき鹿児島県北西部, 薩摩半島西岸, 鹿児島湾および大隅半島東岸から確認された (本研究)。

備考 KAUM-I. 1263 は, 頭部が黄色, 尾鰭が赤色を呈している (Fig. 13)。何らかの原因で茶色を発現する遺伝子に変異が起こったことによる色彩変異個体ではないかと考えられている (伊東, 2007)。

***Plectorhinchus cinctus* (Temminck & Schlegel, 1843)**
コシヨウダイ (Fig. 6; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 15 個体 (体長 8.8–300.6 mm)：KAUM-I. 2296, 体長 8.8 mm, 日置市吹上町永吉川河口, 2001 年から 2002 年にかけて；KAUM-I. 2316, 体長 29.8 mm, 日置市吹上町永吉川, 2011 年 6 月 27 日から 28 日にかけて；KAUM-I. 2893, 体長 184.0 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006 年 10 月 28 日, 定置網, 伊東正英；KAUM-I. 4881, 体長 36.2 mm, KAUM-I. 4882, 体長 38.3 mm, KAUM-I. 4883, 体長 42.7 mm, KAUM-I. 4884, 体長 45.2 mm, KAUM-I. 4885, 体長 38.1 mm, 出水郡長島町蔵之元小浜小浜川 (32°10'09"N, 130°06'38"E), 水深 0.3–1.5 m, 2007 年 7 月 21 日, タモ網, 松沼瑞樹；KAUM-I. 4906, 体長 31.0 mm, 阿久根市浜町高松川河口 (31°01'09"N, 130°11'31"E), 水深 1.0 m, 2007 年 7 月 22 日, タモ網, 松沼瑞樹；KAUM-I. 4916, 体長 33.3 mm, 出水郡長島町下山門野沙見川河口 (32°06'31"N, 130°08'33"E), 水深 0.5 m, 2007 年 7 月 24 日, タモ網, 松沼瑞樹；KAUM-I. 4924, 体長 42.3 mm, 阿久根市脇本新田川下流 (31°05'04"N, 130°12'07"E), 水深 0.5 m, 2007 年 7 月



Fig. 5. Life stages of *Parapristipoma trilineatum* from Kagoshima Prefecture. Upper to lower: KAUM-I. 5929, 47.9 mm SL; KAUM-I. 23750, 112.5 mm SL; KAUM-I. 5962, 291.5 mm SL; KAUM-I. 1263, 201.9 mm SL (color variation).

24 日, タモ網, 松沼瑞樹；KAUM-I. 7078, 体長 136.2 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2007 年 9 月 20 日, 定置網, 伊東正英；KAUM-I. 9287, 体長 38.5 mm, 南さつま市笠沙町貝浜 (31°24'37"N, 130°11'32"E), 水深 0.5 m, 2007 年 8 月 4 日, タモ網, 伊東正英；KAUM-I. 33796, 体長 300.6 mm, 出水郡長島町伊唐島沖 (32°13'N, 130°12'E), 2010 年 10 月 25 日, KAUM 魚類チーム；KAUM-I. 40324, 体長 23.2 mm, 南さつま市笠沙町貝浜 (31°24'37"N, 130°11'32"E), 水深 0.2 m, 2011 年 8 月 2 日, タモ網, 高橋果琳。

記載 背鰭条数 XII–XIII, 14–16；臀鰭条数 III, 6–7；胸鰭条数 16–18；腹鰭条数 I, 5；側線有孔鱗数 53–57；側線上方の横列鱗数 15–20；側線下方の横列鱗数 20–25；背鰭前方鱗数 47–65；尾柄周

鱗数 25–29；総鰓耙数 5–8+14–17=21–25。下顎腹面にひげがない。背鰭起部に前向棘がない。下顎正中線に縦長の溝がない。眼の下縁は吻端より上方。腹鰭先端は肛門に達しない。

分布 台湾を含む東シナ海と南シナ海，スリランカ，アラビア海に分布（Shen, 1984; 益田ほか, 1988）。国内では沖縄を除く山陰および北半島以南に分布する（島田, 2000；米沢, 2003）。鹿児島県内では標本に基づき鹿児島県北西部と薩摩半島西岸から確認された（本研究）。

備考 松沼ほか（2009）は本種 15 個体を鹿児島県から報告し，クロコシヨウダイ *Plectorhinchus gibbosus* (Lacepède, 1802) との比較を行った。その中で本種の側線上方鱗数を 15–18 としたが，本研究において，本種の側線上方鱗数は 15–20 であり，松沼ほか（2009）が報告したものよりも変異に富むことが明らかとなった。また，松沼ほか（2009）は本種の側線下方鱗数を 20–22，クロコシヨウダイの下方鱗数を 15–17 とし，両種を識別できるとしたが，本研究において，本種の側線下方鱗数は 20–25，クロコシヨウダイの側線下方鱗数は 15–20 であることが分かった。



Fig. 6. Fresh specimens of *Plectorhinchus cinctus* from Kagoshima Prefecture (upper: KAUM-I. 4881, 36.2 mm SL; lower: KAUM-I. 33796, 300.6 mm SL).

Plectorhinchus flavomaculatus (Cuvier, 1830)

オシヤレコシヨウダイ (Fig. 7; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 KAUM-I. 17744, 体長 386.0 mm, 南さつま市片浦谷山川地先 (31°24'49"N, 130°07'00"E), 水深 27 m, 2009 年 4 月 3 日, 定置網, 伊東正英。

記載 背鰭条数 III, 21；臀鰭条数 III, 7；胸鰭条数 17；腹鰭条数 I, 5；側線有孔鱗数 56；側線上方の横列鱗数 20；側線下方の横列鱗数 29；背鰭前方鱗数 65；尾柄両側鱗数 30；総鰓耙数 12+18=30。下顎腹面にひげがない。背鰭起部に前向棘がない。下顎正中線に縦長の溝がない。眼の下縁は吻端より上方。背鰭中央部に顕著な欠刻がない。頭部に多くの橙黄色縦帯がある。体側上半部に多くの橙黄色の斑点や斜線がある。胸鰭・腹鰭・臀鰭は暗色。

分布 紅海を含むインド・西太平洋に広く分布 (McKay, 2001)。国内では紀伊半島以南，八丈島，小笠原に分布（島田, 2000）。鹿児島県内では標本に基づき薩摩半島西岸から確認された（本研究）。



Fig. 7. Fresh specimen of *Plectorhinchus flavomaculatus* from Kagoshima Prefecture (KAUM-I. 17744, 386.0 mm SL).

Plectorhinchus gibbosus (Lacepède, 1802)

クロコシヨウダイ (Fig. 8; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 9 個体 (体長 24.1–391.8 mm) : KAUM-I. 1613, 体長 55.0 mm, 奄美市住用町山間山間川河口 (28°14'36"N, 129°24'59"E), 水深 0.3 m, 1991 年 8 月 20 日; KAUM-I. 5803, 体長 73.8 mm, 熊毛郡中種子町苦浜川下流 (30°30'14"N, 130°54'24"E), 水深 0.5 m, 2007 年 8 月 12 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 6235, 体長 24.1 mm, KAUM-I. 6236, 体長 42.8 mm, 肝属郡南大隅町根占川南雄川河口 (31°13'03"N, 130°45'49"E), 水深 1.0 m, 2007 年 9 月 5 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 21089, 南さつま市坊津町久

志沖, 体長 394.4 mm, 2009 年 6 月 25 日, 釣り, 伊東正英; KAUM-I. 24706, 体長 75.5 mm, 熊本郡屋久島町栗生栗生川 (30°16'23"N, 130°25'12"E), 水深 0.5 m, 1999 年 10 月 12 日, タモ網, 米沢俊彦; KAUM-I. 34386, 体長 72.4 mm, 奄美市笠利町土浜 (28°24'29"N, 129°40'28"E), 水深 0.5 m, 2010 年 11 月 24 日, タモ網, 荻原豪太ほか; KAUM-I. 40324, 体長 118.5 mm, KAUM-I. 40326, 体長 54.3 mm, 大島郡与論町皆田海岸 (27°03'13"N, 128°27'02"E), 水深 1–3 m, 2011 年 8 月 16 日, 釣り, 古川貴裕ほか。

記載 背鰭条数 XIV, 14–16; 臀鰭条数 II–III, 6–8; 胸鰭条数 16–17; 腹鰭条数 I, 5; 側線有孔鱗数 46–50; 側線上方の横列鱗数 9–14; 側線下方の横列鱗数 15–20; 背鰭前方鱗数 46–54; 尾柄周鱗数 20–26; 総鰓耙数 8–9+18–19=27–28. 下顎腹面にひげがない。背鰭起部に前向棘がない。下顎正中線に縦長の溝がない。眼の下縁は吻端より上方。背鰭中央部に深い欠刻がある。

分布 アフリカ東岸からポリネシア, オーストラリアから南日本までのインド・太平洋に分布する (McKay, 2001). 日本国内では鹿児島県本土 (松沼ほか, 2009; 本研究), 屋久島 (米沢, 2003), 種子島 (松沼ほか, 2009; 本研究), 奄美大島 (Sakai et al., 2001; 本研究), 与論島 (本研究), 琉球列島 (吉野ほか, 1975; 島田, 2000), 八丈島 (Senou et al., 2002) などに分布する。鹿児島県内では標本に基づき薩摩半島西岸, 大隅半島東岸, 大隅諸島および奄美群島から確認された (本研究)。

備考 松沼ほか (2009) は, 薩摩半島西岸, 大隅半島東岸, 種子島および奄美大島から本種計 5 個体を報告し, コシウダイ *Plectorhinchus cinctus* (Temminck & Schlegel, 1843) との比較を行った。その中で本種の側線上方鱗数を 9–11 としたが, 本研究において, 本種の側線上方鱗数は 9–14 であり, 松沼ほか (2009) の報告したものよりも変異に富むことが明らかとなった。また, 松沼ほか (2009) は本種の側線下方鱗数を 15–17, コシウダイの下方鱗数を 20–22 としたが, 本研究の調査の結果, 本種の側線下方鱗数は 15–20, コシウダイの側線下方鱗数は 20–25 であった。



Fig. 8. Fresh specimens of *Plectorhinchus gibbosus* from Kagoshima Prefecture (upper: KAUM-I. 6235, 24.1 mm SL; lower: KAUM-I. 21089, 394.4 mm SL).

Plectorhinchus lessonii (Cuvier, 1830)

ヒレグロコシウダイ (Fig. 9; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 KAUM-I. 37915, 体長 308.5 mm, 三島村竹島オンボ崎南側 (31°48'32"N, 130°24'33"E), 水深 5–10 m, 2011 年 5 月 17 日, タモ網, KAUM 魚類チーム。

記載 背鰭条数 XII, 20; 臀鰭条数 III, 7; 胸鰭条数 17; 腹鰭条数 I, 5; 側線有孔鱗数 54; 側線上方の横列鱗数 17; 側線下方の横列鱗数 25; 背鰭前方鱗数 86; 尾柄周鱗数 30; 総鰓耙数 5+15=20. 下顎腹面にひげがない。背鰭起部に前向棘がない。下顎正中線に縦長の溝がない。眼の下縁は吻端より上方。腹鰭先端は肛門に達しない。体側に暗色縦帯を有するが, 腹部には暗色黄帯がない。腹鰭前半部は暗色。目の直上の左右の暗色縦帯は不連続で, それぞれ眼の前方まで達する。

分布 アフリカ東岸からポリネシア, オーストラリアから南日本までのインド・太平洋に分布する (McKay, 2001). 国内では南日本に分布する (島田, 2000). 鹿児島県内では標本に基づき大隅諸島から確認された (本研究)。



Fig. 9. Fresh specimen of *Plectorhinchus lessonii* from Kagoshima Prefecture (KAUM-I. 37915, 308.5 mm SL).

Plectorhinchus picus (Cuvier, 1828)

アジアコシヨウダイ (Fig. 10; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 3個体 (体長 284.7–371.5 mm) : KAUM-I. 29625, 体長 284.7 mm, 三島村硫黄島西側 (30°47'04"N, 130°15'42"E), 水深 5–20 m, 2011年5月28日, タモ網, KAUM魚類チーム; KAUM-I. 37802, 体長 288.2 mm, 三島村硫黄島西側 (30°47'04"N, 130°15'42"E), 水深 5–20 m, 2011年5月15日, タモ網, KAUM魚類チーム; KAUM-I. 37917, 体長 371.5 mm, 三島村竹島オンボ崎南側 (31°48'32"N, 130°24'33"E), 水深 5–10 m, 2011年5月17日, タモ網, KAUM魚類チーム.

記載 背鰭条数 XII, 19–21; 臀鰭条数 III, 8; 胸鰭条数 16–17; 腹鰭条数 I, 5; 側線有孔鱗数 71–76; 側線上方の横列鱗数 15–16; 側線下方の横列鱗数 28–30; 背鰭前方鱗数 90–94; 尾柄周鱗数 32; 総鰓耙数 10–11+23=33–34. 下顎腹面にひげがない. 背鰭起部に前向棘がない. 下顎正中線に縦長の溝がない. 眼の下縁は吻端より上方. 腹鰭先端は肛門に達しない. 体側に多くの暗色点がある.

分布 アフリカ東岸からポリネシア, オーストラリアから南日本までのインド・太平洋に広く分布する (McKay, 2001). 国内では八丈島 (Senou et al., 2002), 小笠原, 南日本に分布 (島田, 2000; 財団法人鹿児島市水族館公社, 2008). 鹿児島県内では標本に基づき大隅諸島から確認された (本研究).



Fig. 10. Fresh specimen of *Plectorhinchus picus* from Kagoshima Prefecture (KAUM-I. 29625, 284.7 mm SL).

Plectorhinchus vittatus (Linnaeus, 1758).

ムスジコシヨウダイ (Fig. 11; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 4個体 (体長 52.2–276.0 mm) KAUM-I. 9925, 体長 276.0 mm, 南さつま市坊津町久志湾内 (31°13'N, 130°13'E), 2008年5月13日, 定置網, 東宝水産; KAUM-I. 30167, 体長 270.8 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾新地沖 (31°16'55"N, 131°04'49"E), 水深 25 m, 2010年6月11日, 定置網, 荻原豪太ほか; KAUM-I. 40477, 体長 258.9 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾 (31°17'N, 131°05'E), 2011年4月28日, 定置網, 山田守彦; KAUM-I. 41878, 体長 52.2 mm, 熊毛郡屋久島町一湊クレーン下 (30°27'50"N, 130°29'85"E), 水深 7–10 m, 2011年10月19日, タモ網, KAUM魚類チーム.

記載 背鰭条数 III, 17–18; 臀鰭条数 III, 7–8; 胸鰭条数 17–18; 腹鰭条数 1, 5; 側線有孔鱗数 55–58; 側線上方の横列鱗数 18–20; 側線下方の横列鱗数 26–27; 背鰭前方鱗数 82–86; 尾柄周鱗数 29–32; 総鰓耙数 9–11+22=31–33. 下顎腹面にひげがない. 背鰭起部に前向棘がない. 下顎正中線に縦長の溝がない. 眼の下縁は吻端より上方. 腹鰭先端は肛門に達しない. 体側に暗色縦帯を有する. 腹部に 2–3本の暗色縦帯がある. 腹鰭はほぼ一様に淡色. 眼の直上の左右の暗色縦帯は眼の前方で連続する.

分布 アフリカ東岸からポリネシア, オーストラリアから南日本までのインド・太平洋に分布する (McKay, 2001; 島田, 2000). 国内では駿河湾, 八丈島 (島田, 2000), 高知県 (島田, 2000), 屋久島 (Motomura et al., 2010), 琉球列島 (島田, 2000) から知られる. 鹿児島県内では標本に基づき薩摩半島西岸, 大隅半島東岸および大隅諸島から確認された (本研究).

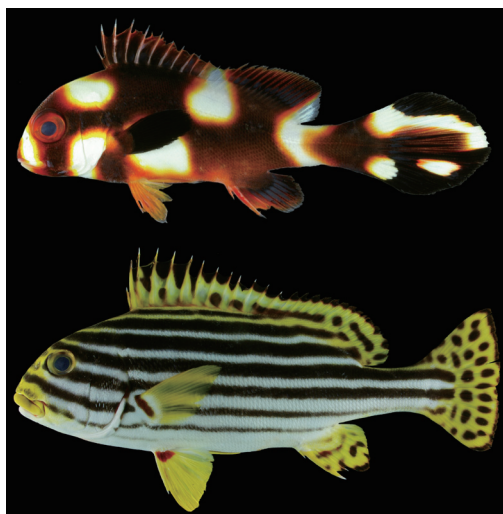


Fig. 11. Fresh specimens of *Plectorhinchus vittatus* from Kagoshima Prefecture (upper: KAUM-I. 41878, 52.2 mm SL; lower: KAUM-I. 9925, 276.0 mm SL).

Pomadasys argenteus (Forsskål, 1775)

ホシミゾイサキ (Fig. 12; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 KAUM-I. 1783, 体長 103.6 mm, 奄美市住用町内海, 1991年8月1日.

記載 背鰭条数 XII, 14; 臀鰭条数 III, 7; 胸鰭条数 16; 腹鰭条数 I, 5; 側線有孔鱗数 50; 側線上方の横列鱗数 5; 側線下方の横列鱗数 11; 背鰭前方鱗数 35; 尾柄周鱗数 22; 総鰓耙数 5+12=17. 下顎腹面にひげがない. 背鰭前向棘がない. 下顎正中線に1個の縦長の溝がある. 体側上部に多数の黒斑がある.

分布 紅海からオーストラリア, 南日本にかけてのインド・西太平洋に分布する (McKay, 2001). 国内では, 高知県 (島田, 2000), 奄美大島 (四宮・池, 1992), 琉球列島 (吉野ほか, 1975; 島田, 2000), 八丈島 (Senou et al., 2002) などに分布する. 鹿児島県内では標本に基づき奄美群島から確認された (本研究).



Fig. 12. Preserved specimen of *Pomadasys argenteus* from Kagoshima Prefecture (KAUM-I. 1783, 103.6 mm SL).

Pomadasys quadrilineatus Shen & Lin, 1984

スジミゾイサキ (Fig. 13; Tables 1–7, 9–11, 13)

標本 34個体 (体長 87.0–165.3 mm): KAUM-I. 1458, 体長 102.7 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾 (31°17'N, 130°05'E), 水深 40 m, 2006年12月29日, 釣り, 山田守彦; KAUM-I. 1517, 体長 111.5 mm, 南大隅町佐多の伊座敷港沖北 1 km (31°05'N, 130°41'E), 水深 30–40 m, 2006年12月13日, 定置網, 山田守彦; KAUM-I. 2522, 体長 95.8 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006年11月14日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 2523, 体長 116.3 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006年11月13日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 3933, 体長 116.3 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2007年6月19日, 定置網, 山田守彦; KAUM-I. 4225, 体長 100.4 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006年12月1日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 5675, 体長 165.3 mm, 熊本郡南種子町島間港 (30°28'02"N, 130°51'38"E), 水深 3.0–5.0 m, 2007年8月9日, 釣り, 目黒昌利; KAUM-I. 6152, 体長 125.3 mm, KAUM-I. 6153, 体長 107.1 mm, KAUM-I. 6154, 体長 108.9 mm, KAUM-I. 6155, 体長 107.9 mm, KAUM-I. 6156, 体長 116.0 mm, KAUM-I. 6157, 体長 119.1 mm, KAUM-I. 6158, 体長 107.8 mm, 種子島沖, 2007年2月, 定置網, 高山真由美; KAUM-I. 13066, 体長 92.6 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2008年9月9日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 14727, 体長 109.6 mm, 南大隅町佐多の伊座敷港沖北 1 km (31°05'N, 130°41'E), 水深 30–40 m, 2008年12月10日, 定置網, 山田守彦; KAUM-I. 21052, 体長 108.5 mm, 南さつま市笠沙町高崎山地先 (31°26'00"N, 130°10'05"E), 水深 36 m, 2006年11月22日, 定置網; KAUM-I. 22631, 体長 121.2 mm, KAUM-I. 22632, 体長 104.6 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2009年11月11日, 定置網, 荻原豪太・吉田朋弘; KAUM-I. 24566, 体長 106.8 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山南東側, 2009年10月21日, 定置網, 中尾和成; KAUM-I. 25047, 体長 104.3 mm, 熊毛郡屋久島町永田永田川河口 (30°23'52"N, 130°25'34"E), 水深 0.5–1.0 m, 2009年10月19日, 釣り, 目黒昌利; KAUM-I. 28740, 体長 128.0 mm, 指宿市開聞川尻の川尻漁港沖南西 1 km (31°10'N, 130°32'E), 水深 40 m, 2010年4月21日, 定置網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 29069, 体長 104.6 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾 (31°17'N, 130°05'E), 水深 40 m, 2010年3月8日, 定置網, 山田守彦; KAUM-I. 30388, 体長 112.5 mm, 南大隅町佐多

の伊座敷港沖北1 km (31°05'N, 130°41'E), 水深30–40 m, 2009年11月12日, 定置網, 築地新光子; KAUM-I. 32148, 体長87.0 mm, 南さつま市笠沙町大浦漁港内 (31°24'39"N, 130°11'35"E), 水深1.0–2.0 m, 2010年9月10日, 釣り, 吉田朋弘・太田竜平; KAUM-I. 37232, 体長113.1 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深27 m, 2011年4月14日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 38035, 体長115.1 mm, KAUM-I. 38036, 体長114.0 mm, KAUM-I. 38037, 体長101.2 mm, KAUM-I. 38044, 体長121.8 mm, KAUM-I. 38045, 体長118.9 mm, KAUM-I. 38046, 体長119.5 mm, KAUM-I. 38047, 体長124.1 mm, 種子島沖, 2010年2月, 定置網, 高山真由美; KAUM-I. 39018, 体長113.9 mm, 熊毛郡南種子町広田漁港沖 (30°26'N, 130°59'E), 2011年4月12日, 定置網, 山田守彦.

記載 背鰭条数 X–XII, 12–14; 臀鰭条数 III, 6–7; 胸鰭条数 15–17; 腹鰭条数 I, 5; 側線有孔鱗数 49–55; 側線上方の横列鱗数 7–9; 側線下方の横列鱗数 12–15; 背鰭前方鱗数 41–52; 尾柄周鱗数 20–22; 総鰓耙数 5–7+12–14=17–21. 下顎腹面にひげがない. 背鰭前向棘がない. 下顎正中線に1個の縦長の溝がある. 体側上部に数本の横色縦帯がある.

分布 台湾を含む東アジア沿岸の固有種 (Shen, 1984; Iwatsuki et al., 1995). 国内では高知県 (柳下, 2001), 宮崎県 (Iwatsuki et al., 1995), 鹿児島県本土 (財団法人鹿児島市水族館公社, 2008), 屋久島, 種子島 (松沼ほか, 2009) および沖縄県 (島田, 2000) から知られている. 鹿児島県内では標本に基づき薩摩半島西岸, 大隅半島東岸および大隅諸島から確認された (本研究).

備考 松沼ほか (2009) は, 本種 24 個体を鹿児島県各地から報告し, 種子島と屋久島沿岸で本種が再生産している可能性を示唆した.



Fig. 13. Fresh specimen of *Pomadasys quadrilineatus* from Kagoshima Prefecture (KAUM-I. 25047, 104.3 mm SL).

TERAPONTIDAE シマイサキ科

Rhynchopelates oxyrhynchus (Temminck & Schlegel, 1842)

シマイサキ (Fig. 14; Tables 1–6, 8–10, 12–13)

標本 17 個体 (体長 16.5–203.0 mm): KAUM-I. 134, 体長 168.0 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006 年 6 月 13 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 2391, 2 個体, 体長 21.8–29.4 mm, 肝属郡肝属川, 1995 年 10 月 20 日; KAUM-I. 6221, 体長 16.5 mm, KAUM-I. 6223, 体長 22.9 mm, 鹿屋市高須町高須川下流 (31°21'01"N, 130°47'58"E), 水深 0.4 m, 2007 年 9 月 4 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 6307, 体長 39.0 mm, KAUM-I. 6308, 体長 25.2 mm, KAUM-I. 6309, 体長 26.2 mm, KAUM-I. 6310, 体長 27.5 mm, 肝属郡肝付町波見肝属川河口 (31°21'24"N, 130°00'29"E), 水深 0.5 m, 2007 年 9 月 8 日, 松沼瑞樹; KAUM-I. 10932, 体長 151.4 mm, 鹿児島湾, 2008 年 7 月 14 日, 松沼瑞樹; KAUM-I. 26355, 体長 134.9 mm, KAUM-I. 26356, 体長 124.2 mm, 薩摩川内市上甕島瀬上海鼠池 (31°51'42"N, 129°52'33"E), 水深 0.5–1.0 m, 2008 年 6 月 30 日, 米沢俊彦; KAUM-I. 26357, 体長 174.5 mm, 薩摩川内市上甕島瀬上貝池 (31°51'36"N, 129°52'31"E), 水深 0.5–1.0 m, 2008 年 6 月 31 日, 米沢俊彦; KAUM-I. 27777, 体長 26.0 mm, KAUM-I. 27778, 体長 27.3 mm, 鹿児島市甲突川河口川原良橋付近 (31°36'30"N, 130°32'05"E), 水深 0.5 m, 2009 年 8 月 20 日, タモ網, 目黒昌利; KAUM-I. 33754, 体長 203.0 mm, 出水郡長島町伊唐島沖 (32°13'N, 130°12'E), 2010 年 10 月 22 日, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 37301, 体長 52.7 mm, 南さつま市万之瀬川加世田宮原 (31°26'N, 130°18'E), 2000 年 8 月 29 日, タモ網, 松沼瑞樹.

記載 背鰭条数 XII, 9–10; 臀鰭条数 III, 7–8; 胸鰭条数 13–14; 腹鰭条数 I, 5; 側線有孔鱗数 59–67; 側線上方の横列鱗数 10–11; 側線下方の横列鱗数 21–26; 背鰭前方鱗数 16–17; 尾柄周鱗数 36–38; 総鰓耙数 7–8+14–17=22–25. 後側頭骨後部は拡張して外部に露出し, その後縁は鋸歯状を呈する.

分布 国外ではフィリピン, 中国南部, 台湾に分布する (Vari, 2001). 国内では八重山諸島を除く南日本に分布する (瀬能, 2000) が, 下北半島 (松浦ほか, 1988) から記録されている. 鹿児島県内では標本に基づき鹿児島県北西部, 鹿児島湾, 薩摩半島西岸および大隅半島東岸から確認された (本研究).



Fig. 14. Fresh specimens of *Rhynchopelates oxyrhynchus* from Kagoshima Prefecture (upper: KAUM-I. 6221, 16.5 mm SL; lower: KAUM-I. 10932, 151.4 mm SL).

Terapon jarbua (Forsskål, 1775)

コトヒキ (Fig. 15; Tables 1–6, 8–10, 12–13)

標本 79 個体 (体長 8.7–254.2 mm) : KAUM-I. 410, 体長 60.1 mm, 南さつま市笠沙町小浦港内 (31°24'38"N, 130°11'19"E), 水深 7.0 m, 2006 年 8 月 23 日, 釣り, 伊東正英; KAUM-I. 733, 体長 144.9 mm, 南さつま市加世田小湊相星川河口 (31°25'36"N, 130°16'16"E), 水深 1.0 m, 2006 年 9 月 9 日, 釣り, 伊東正英; KAUM-I. 2318, 体長 11.1 mm, 日置市吹上町永吉川, 2001 年 6 月 27 日から 28 日; KAUM-I. 2338, 体長 13.3 mm, 肝属郡肝属川, 1995 年 10 月 20 日; KAUM-I. 2389, 体長 28.2 mm, 奄美市住用町役勝川川越次橋 (28°15'13"N, 129°24'39"E), 2001 年 7 月 25 日; KAUM-I. 2392, 体長 11.3 mm, 南九州市穎娃町, 2001 年 7 月 25 日; KAUM-I. 3608, 体長 10.0 mm, 日置市日吉町日置大川河口 (31°34'45"N, 130°20'08"E), 水深 0.6 m, 2007 年 5 月 9 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 3729, 南九州市穎娃町別府石垣川河口 (31°15'14"N, 130°26'40"E), 水深 0.3–1.0 m, 体長 79.5 mm, 2007 年 5 月 14 日, 投網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 4273, 体長 10.7 mm, 南さつま市坊津町久志久志川河口 (31°18'39"N, 130°13'29"E), 水深 0.5 m, 2007 年 6 月 10 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 4289, 体長 99.4 mm, 南さつま市坊津町泊泊川河口 (31°16'56"N, 130°13'49"E), 水深 0.3–1.5 m, 2007 年 6 月 10 日, 投網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 4295, 2 個体, 体長 8.7–19.6 mm, 南さつま市坊津町泊泊川河口 (31°16'56"N, 130°13'49"E), 水深 0.3–1.5 m, 2007 年 6 月 10 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 4374, 体長 11.5 mm, KAUM-I. 4375, 体長 10.9 mm, 南さつま市加世田小湊遠田川河口 (31°24'47"N, 130°15'02"E), 水深 0.5 m, 2007 年 6 月 23 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 4457, 体長 16.2 mm, KAUM-I. 4458, 体長 16.2 mm, 奄美市住用町役勝川川越次橋 (28°15'13"N, 129°24'39"E), 2001 年 11 月 13 日; KAUM-I. 4654, 体長 136.9 mm, KAUM-I. 4655, 体長 144.2 mm, 指宿市知林ヶ島沖 (31°16'38"N, 130°40'18"E),

水深 25 m, 2007 年 7 月 21 日, 定置網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 4887, 体長 21.5 mm, 出水郡長島町蔵之元小浜小浜川河口 (32°10'09"N, 130°06'38"E), 2007 年 7 月 21 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 4907, 体長 27.1 mm, KAUM-I. 4908, 体長 14.5 mm, 阿久根市浜町高松川河口 (32°01'09"N, 130°11'31"E), 水深 0.3–1.5 m, 2007 年 7 月 22 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 5257, 体長 21.0 mm, 西之表市湊湊川河口 (30°48'37"N, 130°03'46"E), 水深 0.1–1.5 m, 2007 年 8 月 3 日, タモ網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 5368, 体長 27.1 mm, 熊毛郡南種子町大浦川河口 (30°26'52"N, 130°57'29"E), 水深 0.1–1.0 m, 2007 年 8 月 4 日, 地曳網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 5501, 体長 23.7 mm, 指宿市大牟礼二反田川下流 (31°14'50"N, 130°38'59"E), 水深 0.5 m, 2007 年 7 月 25 日, タモ網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 5622, 体長 26.9 mm, 熊毛郡南種子町阿竹宮瀬川河口 (30°22'46"N, 130°56'38"E), 水深 0.1–0.5 m, 2007 年 8 月 6 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 5633, 体長 41.3 mm, KAUM-I. 5638, 体長 11.6 mm, 熊毛郡南種子町郡川河口 (30°22'24"N, 130°55'31"E), 水深 0.6 m, 2007 年 8 月 8 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 6166, 体長 254.2 mm, 指宿市知林ヶ島沖 (31°16'38"N, 130°40'18"E), 水深 25 m, 2007 年 8 月 29 日, 定置網, 折田水産; KAUM-I. 6225, 体長 14.4 mm, 鹿屋市高須町高須川下流 (31°21'01"N, 130°47'58"E), 水深 0.4 m, 2007 年 9 月 4 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 6237, 体長 42.3 mm, 南大隅町根占川南雄川河口 (31°13'03"N, 130°45'49"E), 水深 1.0 m, 2007 年 9 月 5 日, 投網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 6264, 体長 11.4 mm, 南大隅町佐多馬籠大泊川下流 (31°01'35"N, 130°41'06"E), 水深 0.3 m, 2007 年 9 月 6 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 6311, 体長 30.4 mm, KAUM-I. 6312, 体長 13.8 mm, 肝属郡肝付町波見肝属川河口 (31°21'24"N, 131°00'24"E), 水深 0.5 m, 2007 年 9 月 8 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 6329, 体長 13.5 mm, KAUM-I. 6331, 体長 17.4 mm, KAUM-I. 6332, 体長 21.3 mm, KAUM-I. 6333, 体長 20.7 mm, 内之浦町南方広瀬川河口 (31°16'48"N, 131°04'27"E), 水深 0.3–1.0 m, 2007 年 9 月 8 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 6402, 体長 18.2 mm, 垂水市新城松崎川下流 (31°26'36"N, 130°44'26"E), 水深 0.3 m, 2007 年 9 月 12 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 6499, 体長 96.8 mm, KAUM-I. 6500, 体長 84.2 mm, 鹿児島市上福元町永田川河口 (30°31'35"N, 130°31'31"E), 水深 2.0 m, 2007 年 9 月 7 日, 釣り, 高山久史; KAUM-I. 7395, 体長 101.4 mm, KAUM-I. 7396, 体長 108.8 mm, 南大隅町佐多の伊座敷港沖北 1 km (31°05"N, 130°41"E), 水深 30–40 m, 2007 年 10 月 20 日, 定置網, かごしま水族館; KAUM-I. 7880, 体長 85.6 mm, KAUM-I. 7881, 体長 66.2 mm, KAUM-I. 7882, 体長 57.3 mm, KAUM-I. 7884, 体長 63.8 mm, KAUM-I. 7887, 体長 82.9 mm, KAUM-I. 7888, 体長 36.6 mm, 鹿児島市甲突川河口 (31°34"N, 130°33"E), 水深 0.5 m, 2007 年 11 月, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 8820, 体長 53.0 mm, 鹿児島市甲突川河口 (31°34"N, 130°33"E), 水深 0.5 m, 2008 年 3 月 22 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 10441, 体長 10.5 mm, 喜入生見町生見海水浴場 (31°18'58"N, 130°34'10"E), 水深 1.0 m, 2008 年 6 月 19 日, タモ網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 10590, 体長 56.6 mm, 奄美大島屋入川, 2007 年 4 月 20 日; KAUM-I. 11211, 体長 13.3 mm, 熊毛郡屋久島町栗生カマゼノ鼻南側 (30°15'57"N, 130°24'52"E), 水深 0–3 m, 2008 年 8 月 10 日, タモ網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 11489, 体長 44.6 mm, 熊毛郡屋久島町宮之浦宮之浦川河口宮之浦大橋下 (30°25'21"N, 130°34'17"E), 水深 0.5–1.0 m, 2008 年 8 月 13 日, 投網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 11500, 体長 26.4 mm,

KAUM-I. 11501, 体長 24.6 mm, 熊毛郡屋久島町宮之浦宮之浦川河口宮之浦大橋下 (30°25'21"N, 130°34'17"E), 水深 0.5–1.0 m, 2008 年 8 月 13 日, タモ網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 11781, 2 個体, 体長 13.3–15.2 mm, 熊毛郡屋久島町宮之浦宮之浦川河口宮之浦大橋下 (30°25'21"N, 130°34'17"E), 水深 0.5–1.0 m, 2008 年 8 月 13 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 20050, 体長 61.9 mm, 熊毛郡屋久島町湯泊漁港西側タイドプール (30°13'58"N, 130°28'19"E), 水深 0–3 m, 2008 年 10 月 29 日, タモ網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 24709, 体長 46.6 mm, 熊毛郡屋久島町栗生栗生川 (30°16'23"N, 130°25'12"E), 水深 0.5 m, 1999 年 10 月 12 日, 米沢俊彦; KAUM-I. 24710, 体長 40.8 mm, 熊毛郡屋久島町安房春田の湿原 (30°18'17"N, 130°39'24"E), 水深 1.0 m, 1999 年 10 月 15 日, 米沢俊彦; KAUM-I. 25249, 体長 76.3 mm, 鹿児島市甲突川武之橋下 (31°34'50"N, 130°33'12"E), 水深 0–2 m, 2008 年 11 月 16 日, 釣り, 岩坪洗樹; KAUM-I. 29116, 体長 119.0 mm, 熊毛屋久島町一湊一湊川 (30°27'02"N, 130°29'22"E), 水深 1.0 m, 2010 年 5 月 5 日, 釣り, 目黒昌利; KAUM-I. 29413, 体長 70.5 mm, KAUM-I. 29414, 体長 108.1 mm, 三島村硫黄島港 (30°46'43"N, 130°16'43"E), 水深 0–1 m, 2010 年 5 月 24 日, 投網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 35793, 体長 50.0 mm, 指宿市大牟礼二反田川下流 (31°14'50"N, 130°38'59"E), 水深 0.5 m, 2010 年 12 月 30 日, タモ網, 目黒昌利・荻原豪太; KAUM-I. 37299, 体長 48.7 mm, KAUM-I. 37300, 体長 63.9 mm, 南さつま市万之瀬川加世田宮原 (31°26'N, 130°18'E), 2000 年 10 月 10 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 37847, 体長 12.8 mm, 三島村硫黄島港内長浜浦 (30°46'50"N, 130°16'37"E), 水深 2.0 m, 2011 年 5 月 17 日, タモ網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 40282, 体長 56.9 mm, 大島郡与論町茶花の水路河口県道 631 号の橋の下 (27°02'50"N, 128°24'41"E), 水深 0.5 m, 2011 年 8 月 15 日, タモ網, 松沼瑞樹; KAUM-I. 41014, 体長 12.2 mm, 三島村硫黄島港内長浜浦 (30°46'50"N, 130°16'37"E), 水深 2.0 m, 2011 年 5 月 17 日, タモ網, KAUM 魚類チーム; KAUM-I. 42629, 体長 9.1 mm, KAUM-I. 42630, 体長 11.2 mm, KAUM-I. 42631, 体長 9.8 mm, 指宿市沿岸, 1970 年 10 月 13 日; KAUM-I. 44472, 2 個体, 体長 10.9–13.0 mm, 熊毛郡屋久島町宮之浦宮之浦川河口宮之浦大橋下 (30°25'21"N, 130°34'17"E), 水深 0.5–1.0 m, 2008 年 8 月 13 日, タモ網, 松沼瑞樹.

記載 背鰭条数 XI–XII, 9–11; 臀鰭条数 III, 6–9; 胸鰭条数 12–14; 腹鰭条数 I, 5; 側線有孔鱗数 75–96; 側線上方の横列鱗数 12–15; 側線下方の横列鱗数 23–33; 背鰭前方鱗数 20–27; 尾柄周鱗数 33–40; 総鰓耙数 5–7+13–16=18–22. 尾鰭に 3–5 本の明瞭な黒色帯がある. 体側の黒色縦帯は弧状.

分布 紅海, アフリカ東岸からサモア, 南日本にかけて広く分布する (瀬能, 2000; Vari, 2001) が, 下北半島 (松浦ほか, 1988), 北海道 (尼岡ほか, 1989), から記録されている. 鹿児島県内では標本に基づき鹿児島県北西部, 薩摩半島西岸, 鹿児島湾, 大隅半島東岸, 大隅諸島および

奄美群島から確認された (本研究).



Fig. 15. Life stages of *Terapon jarbua* from Kagoshima Prefecture. Upper to lower: KAUM-I. 4374, 11.5 mm SL; KAUM-I. 4887, 21.5 mm SL; KAUM-I. 6166, 254.2 mm SL.

Terapon theraps Cuvier, 1829

ヒメコトヒキ (Fig. 16; Tables 1–6, 8–10, 12–13)

標本 11 個体 (体長 42.7–146.5 mm): KAUM-I. 944, 体長 103.8 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006 年 9 月 22 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 1580, 体長 82.6 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006 年 8 月 21 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 3735, 体長 168.8 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2006 年 7 月 26 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 4959, 体長 76.7 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾 (31°17'N, 131°05'E), 水深 40 m, 2006 年 8 月 25 日, 定置網; KAUM-I. 6482, 体長 102.8 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾 (31°17'N, 131°05'E), 水深 40 m, 2006 年 9 月 27 日, 定置網, 山田守彦; KAUM-I. 10129, 体長 49.6 mm, KAUM-I. 10130, 体長 47.7 mm, KAUM-I. 10131, 体長 47.0 mm, KAUM-I. 10132, 体長 42.7 mm, 南さつま市笠沙町片浦崎ノ山東側 (31°25'44"N, 130°11'49"E), 水深 27 m, 2007 年 9 月 18 日, 定置網, 伊東正英; KAUM-I. 14712, 体長 111.6 mm, 肝属郡肝付町内之浦湾津代地先 (31°17'N, 131°05'E), 水深 40 m, 2008 年 11 月 26 日, 大瀬智尋;

KAUM-I. 20845, 体長 146.5 mm, 指宿市知林ヶ島沖 (31°16'38"N, 130°40'18"E), 水深 25 m, 2009 年 2 月 12 日, 定置網, 折田水産.

記載 背鰭条数 III, 10; 臀鰭条数 III, 8-9; 胸鰭条数 14-15; 腹鰭条数 I, 5; 側線有孔鱗数 46-53; 側線上方の横列鱗数 7-8; 側線下方の横列鱗数 14-16; 背鰭前方鱗数 16-18; 尾柄周鱗数 24-26; 総鰓耙数 5-8+14-17=19-25. 尾鰭に 3-5 本の明瞭な黒色帯がある. 体側の黒色縦帯は直線状.

分布 紅海, アフリカ東岸からソロモン諸島, 南日本にかけて広く分布する (瀬能, 2000; Vari, 2001). 鹿児島県内では標本に基づき鹿児島湾, 薩摩半島西岸および大隅半島東岸から確認された (本研究).



Fig. 16. Life stages of *Terapon theraps* from Kagoshima Prefecture. Upper to lower: KAUM-I. 10129, 49.6 mm SL; KAUM-I. 1580, 82.6 mm SL; KAUM-I. 20845, 146.5 mm SL.

謝辞

本報告を取りまとめるにあたり, 鹿児島大学総合研究博物館ボランティアのみなさまと鹿児島大学総合研究博物館魚類分類学研究室のみなさまに厚くお礼申し上げる. 本研究は, 鹿児島大学総合研究博物館の「鹿児島県産魚類の多様性調査プロジェクト」と国立科学博物館の「黒潮プロジェクト (浅海性生物の時空間分布と巨大海流の関係を探る)」の一環として行われた.

引用文献

- 尼岡邦夫・仲谷一宏・矢部 衛. 1989. 北海道南部羅臼近海の魚類相. 北海道大学水産学部研究彙報, 40 (4): 254-277.
- Hubbs, C. L. and K. F. Lagler. 1947. Fishes of the Great Lakes region. Bull. Cranbrook Inst. Sci., 26: i-xi + 1-186.
- 伊東正英. 2007. イサキ (色彩変異個体). Pp. 13-14. 本村浩之 (編). 総合研究博物館所蔵魚類標本と魚類ボランティアの活動. 鹿児島大学総合研究博物館ニューズレター No. 16.
- Iwatsuki, Y. and T. Nakabo. 2005. Redescription of *Haplogenyus nigripinnis* (Schlegel in Temminck and Schlegel, 1843), a senior synonym of *H. nitens* Richardson, 1844, and a new species from Japan. Copeia, 2005 (4): 854-867.
- Iwatsuki, Y., T. Yoshino, D. Golani and T. Kanda. 1995. The validity of the haemulid fish *Pomadasyus quadrilineatus* Shen and Lin, 1984 with the designation of the neotype of *Pomadasyus stridens* (Forsskål, 1775). Jpn. J. Ichthyol., 41: 455-461.
- Johnson, J. W., J. E. Randall and S. F. Chenoweth. 2001. *Diagramma melanacrum* new species of haemulid fish from Indonesia, Borneo and the Philippines with generic review. Mem. Qld Mus., 46 (2): 657-676.
- 益田 一・荒賀忠一・吉野哲夫. 1988. 魚類図鑑 南日本の沿岸魚改訂版. 東海大学出版会, 東京. 382 pp.
- 松沼瑞樹・原崎 森・目黒昌利・荻原豪太・本村浩之. 2009. イサキ科魚類 2種クロコショウダイとスジミゾイサキの鹿児島県における記録およびクロコショウダイとコショウダイ幼魚期の形態比較. 日本生物地理学会会報, 64: 57-67.
- 松浦啓一・新井良一・塩垣 優・藍澤正宏. 1988. 下北半島の魚類. 国立科学博物館専報, 21: 163-180.
- McKay, R. J. 2001. Haemulidae. Pp.2961-2989, pls. XIII-XV. In K. E. Carpenter and V. H. Niem (eds.). FAO species identification guide for fishery purposes. The living marine resources of the western central Pacific, vol. 5, Bony fishes part 3 (Menidae to Pomacentridae). FAO, Rome.
- Motomura, H., K. Kuriwa, E. Katayama, H. Senou, G. Ogihara, M. Meguro, M. Matsunuma, Y. Takata, T. Yoshida, M. Yamashita, S. Kimura, H. Endo, A. Murase, Y. Iwatsuki, Y. Sakurai, S. Harazaki, K. Hidaka, H. Izumi and K. Matsuura. 2010. Annotated checklist of marine and estuarine fishes of

Yaku-shima Island, Kagoshima, Southern Japan. Pp. 65–247. In H. Motomura and K. Matsuura (eds.). Fishes of Yaku-shima Island – A World Heritage island in the Osumi Group, Kagoshima Prefecture, southern Japan. National Museum of Nature and Science, Tokyo.

Sakai, H., M. Sato and M. Nakamura. 2001. Annotated checklist of the fishes collected from the rivers in the Ryukyu Archipelago. Bull. Natn. Sci. Mus., Tokyo, Ser. A, 27: 81–139.

Satapoomin, U. and Randall, J. E., 2000. *Plectorhinchus macrospilus*, a new species of thicklip (Perciformes: Haemulidae) from the Andaman Sea off southwestern Thailand. Phuket Mar. Bail. Cent. Res. Bull., 63: 9–16.

Shen, S.-C. 1984. Coastal fishes of Taiwan. xi + 190 pp., 152 pls. National Taiwan Museum, Taipei.

島田和彦. 2000. イサキ科. Pp. 841–846, 1564–1566. 中坊徹次 (編). 日本産魚類検索. 全種の同定. 第2版. 東海大学出版会, 東京.

四宮明彦・池 俊人. 1992. 奄美大島における陸水域の魚類相. 鹿児島大学水産学部紀要, 41: 77–86.

瀬能 宏. 2000. シマイサキ科. Pp. 951–953, 1577–1578. 中坊徹次 (編). 日本産魚類検索. 全種の同定. 第2版. 東海大学出版会, 東京.

Senou, H., G. Shinohara, K. Matsuura, K. Furuse, S. Kato and T. Kikuchi. 2002. Fishes of Hachijo-jima Island, Izu Island Group, Tokyo, Japan. Mem. Natn. Sci. Mus., Tokyo, 38: 195–237.

Vari, R. P. 2001. Terapontidae. Pp. 3305–3316. In K. E. Carpenter and V. H. Niem (eds.). FAO species identification guide for fishery purposes. The living marine resources of the western central Pacific, vol. 5, Bony fishes part 3(Menidae to Pomacentridae). FAO, Rome.

柳下直己. 2001. イサキ科. Pp. 212–214. 中坊徹次・町田吉彦・山岡耕作・西田清徳 (編). 以布利 黒潮の魚 ジンベエザメからマンボウまで. 大阪海遊館, 大阪.

米沢俊彦. 2003. 第2部 選定種の解説, 4 汽水・淡水産魚類, 分布特性上重要. Pp. 154–158. 鹿児島県環境生活部環境保護課 (編). 鹿児島県の絶滅のおそれのある野生動植物 動物編 鹿児島県レッドデータブック. 鹿児島県環境技術協会, 鹿児島市.

吉野哲夫・西島信昇・篠原士郎. 1975. 琉球列島産魚類目録. 琉球大学理工学部紀要 (理学部編), 20: 61–118.

財団法人鹿児島市水族館公社 (編著). 2008. かごしま水族館が確認した一 鹿児島島の定置網の魚たち. 260 pp. 財団法人鹿児島市水族館公社, 鹿児島市.

Table 1. Frequency distribution of dorsal-fin spine and ray counts in Haemulidae and Terapontidae from Kagoshima Prefecture.

| | Dorsal-fin spines | | | | | | | | | | | Dorsal-fin rays | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|-------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----------------|----|----|----|----|--|--|--|--|--|--|
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | | | | | | |
| HAEMULIDAE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Diagramma pictum pictum</i> | 16 | 3 | 13 | | | | | | | | | | | 4 | 11 | 1 | | | | | | |
| <i>Haplogerys kishinouyei</i> | 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Haplogerys nigripinnis</i> | 3 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Haplogerys semini</i> | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Parapristipoma trilineatum</i> | 40 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus cinctus</i> | 15 | | | 6 | 34 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus flavomaculatus</i> | 1 | | | 11 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus gibbosus</i> | 9 | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus lessonii</i> | 1 | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus pictus</i> | 3 | | | 3 | | | | | | | | | | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus vittatus</i> | 4 | | | 4 | | | | | | | | | | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| <i>Pomadourys argenteus</i> | 1 | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Pomadourys quadrilineatus</i> | 34 | | | 1 | 33 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| TERAPONTIDAE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Rhynchopelates oxyrinchus</i> | 17 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Terapon jarbua</i> | 79 | | | 4 | 75 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Terapon theraps</i> | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

Table 2. Frequency distribution of anal-fin spine and ray counts in Haemulidae and Terapontidae from Kagoshima Prefecture.

| | Anal-fin spines | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|-----------------|---|---|----|---|----|----|---|----|--|
| | n | 1 | 2 | 3 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | |
| HAEMULIDAE | | | | | | | | | | |
| <i>Diagramma pictum pictum</i> | 16 | | | 16 | 5 | 8 | 3 | | | |
| <i>Hapalogenyx kishinouyei</i> | 7 | | | 7 | | | | 7 | | |
| <i>Hapalogenyx nigripinnis</i> | 3 | | | 3 | | | | 2 | 1 | |
| <i>Hapalogenyx semini</i> | 2 | | | 2 | | | | 2 | | |
| <i>Parapristipoma trilineatum</i> | 40 | 1 | | 39 | | 7 | 30 | | | |
| <i>Plectorhinchus cinctus</i> | 15 | | | 15 | 2 | 13 | | | | |
| <i>Plectorhinchus flavomaculatus</i> | 1 | | | 1 | | 1 | | | | |
| <i>Plectorhinchus gibbosus</i> | 9 | | 1 | 8 | 3 | 5 | 1 | | | |
| <i>Plectorhinchus lessonii</i> | 1 | | | 1 | | 1 | | | | |
| <i>Plectorhinchus pictus</i> | 3 | | | 3 | | | 3 | | | |
| <i>Plectorhinchus vitatus</i> | 4 | | | 4 | | 3 | 1 | | | |
| <i>Pomadourys argenteus</i> | 1 | | | 1 | | 1 | | | | |
| <i>Pomadourys quadrilineatus</i> | 34 | | | 34 | 8 | 26 | | | | |
| TERAPONTIDAE | | | | | | | | | | |
| <i>Rhynchopelates oxyrhynchus</i> | 17 | | | 17 | | 3 | 14 | | | |
| <i>Terapon jarbua</i> | 79 | | | 79 | 1 | 11 | 60 | 7 | | |
| <i>Terapon theraps</i> | 11 | | | 11 | | | 10 | 1 | | |

Table 3. Frequency distribution of pectoral-fin spine and ray counts in Haemulidae and Terapontidae from Kagoshima Prefecture.

| | Pectoral-fin rays | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|-------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
| | n | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | |
| HAEMULIDAE | | | | | | | | | | |
| <i>Diagramma pictum pictum</i> | 16 | | | | | 2 | 14 | | | |
| <i>Hapalogenyx kishinouyei</i> | 7 | | | | | | 5 | 2 | | |
| <i>Hapalogenyx nigripinnis</i> | 3 | | | | | | 1 | | 2 | |
| <i>Hapalogenyx semini</i> | 2 | | | | | | 2 | | | |
| <i>Parapristipoma trilineatum</i> | 40 | | | | | 1 | 12 | 24 | 3 | |
| <i>Plectorhinchus cinctus</i> | 15 | | | | | 2 | 11 | 2 | | |
| <i>Plectorhinchus flavomaculatus</i> | 1 | | | | | | 1 | | | |
| <i>Plectorhinchus gibbosus</i> | 9 | | | | | 7 | 2 | | | |
| <i>Plectorhinchus lessonii</i> | 1 | | | | | | 1 | | | |
| <i>Plectorhinchus pictus</i> | 3 | | | | | 1 | 2 | | | |
| <i>Plectorhinchus vitatus</i> | 4 | | | | | | 2 | | | |
| <i>Pomadourys argenteus</i> | 1 | | | | | 1 | | 2 | | |
| <i>Pomadourys quadrilineatus</i> | 34 | | | | 7 | 25 | 2 | | | |
| TERAPONTIDAE | | | | | | | | | | |
| <i>Rhynchopelates oxyrhynchus</i> | 17 | | 3 | 14 | | | | | | |
| <i>Terapon jarbua</i> | 77 | 3 | 56 | 18 | | | | | | |
| <i>Terapon theraps</i> | 11 | | | 9 | 2 | | | | | |

Table 4. Frequency distribution of upper gill-raker counts in Haemulidae and Terapontidae from Kagoshima Prefecture.

| | n | Upper gill rakers | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----|-------------------|----|----|---|---|----|----|----|---|----|----|----|---|
| | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | — | 15 | 16 | 17 | |
| HAEMULIDAE | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Diagramma pictum pictum</i> | 16 | | 5 | 10 | 1 | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys kishinouyei</i> | 7 | | 6 | 1 | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys nigripinnis</i> | 3 | | 3 | | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys sennin</i> | 2 | | 1 | 1 | | | | | | | | | | |
| <i>Parapristipoma trilineatum</i> | 39 | | | | | | | | | | | 14 | 22 | 3 |
| <i>Plectorhinchus cinctus</i> | 15 | 1 | | 7 | 7 | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus flavomaculatus</i> | 1 | | | | | | | | | | 1 | | | |
| <i>Plectorhinchus gibbosus</i> | 9 | | | | 1 | 8 | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus lessonii</i> | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus picus</i> | 3 | | | | | | | 1 | 2 | | | | | |
| <i>Plectorhinchus vittatus</i> | 4 | | | | | | 1 | 1 | 2 | | | | | |
| <i>Pomadasy s argenteus</i> | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | |
| <i>Pomadasy s quadrilineatus</i> | 34 | 6 | 24 | 4 | | | | | | | | | | |
| TERAPONTIDAE | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Rhynchopelates oxyrhynchus</i> | 17 | | | 8 | 9 | | | | | | | | | |
| <i>Terapon jarbua</i> | 76 | 2 | 49 | 25 | | | | | | | | | | |
| <i>Terapon theraps</i> | 11 | 1 | 6 | 1 | 3 | | | | | | | | | |

Table 5. Frequency distribution of lower gill-raker counts in Haemulidae and Terapontidae from Kagoshima Prefecture.

| | n | Lower gill rakers | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----|-------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | — | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| HAEMULIDAE | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Diagramma pictum pictum</i> | 16 | | | 3 | 7 | 5 | 1 | | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys kishinouyei</i> | 7 | 2 | 4 | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys nigripinnis</i> | 3 | | | 1 | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys sennin</i> | 2 | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Parapristipoma trilineatum</i> | 40 | | | | | | | | | | | | 2 | 1 | 17 | 14 | 4 | 2 |
| <i>Plectorhinchus cinctus</i> | 15 | | | | 5 | 3 | 5 | 2 | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus flavomaculatus</i> | 1 | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus gibbosus</i> | 9 | | | | | | | | 3 | 6 | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus lessonii</i> | 1 | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus picus</i> | 3 | | | | | | | | | | | | 3 | | | | | |
| <i>Plectorhinchus vittatus</i> | 4 | | | | | | | | | | | 4 | | | | | | |
| <i>Pomadasy s argenteus</i> | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Pomadasy s quadrilineatus</i> | 34 | | 1 | 19 | 14 | | | | | | | | | | | | | |
| TERAPONTIDAE | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Rhynchopelates oxyrhynchus</i> | 17 | | | | 2 | 9 | 4 | 2 | | | | | | | | | | |
| <i>Terapon jarbua</i> | 77 | | | 43 | 29 | 4 | 1 | | | | | | | | | | | |
| <i>Terapon theraps</i> | 11 | | | | 3 | 1 | 5 | 2 | | | | | | | | | | |

Table 7. Frequency distribution of pored lateral-line scale counts in Haemulidae from Kagoshima Prefecture.

| | n | Pored lateral-line scales | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----|---------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 |
| <i>Hapalogenys kishinouyei</i> | 7 | | 5 | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys nigripinnis</i> | 3 | | | | | | 3 | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys sennin</i> | 2 | 1 | | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Parapristipoma trilineatum</i> | 39 | | | | | | | | | 1 | 2 | 3 | 16 | 8 | 6 | 2 | 1 |
| <i>Plectorhinchus cinctus</i> | 14 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus flavomaculatus</i> | 1 | | | | | | | | | | | 2 | 6 | 2 | 3 | 1 | |
| <i>Plectorhinchus gibbosus</i> | 9 | | | | 1 | 1 | 1 | 4 | 2 | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus lessonii</i> | 1 | | | | | | | | | | | | 1 | | | | |
| <i>Plectorhinchus vittatus</i> | 4 | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | 1 | 1 |
| <i>Pomadasy s argenteus</i> | 1 | | | | | | | | 1 | | | | | | | | |
| <i>Pomadasy s quadrilineatus</i> | 34 | | | | | | | 5 | 6 | 7 | 2 | 8 | 5 | 1 | | | |
| | n | 64 | 65 | 66 | 67 | 68 | 69 | 70 | 71 | 72 | 73 | 74 | 75 | 76 | | | |
| <i>Diagramma pictum pictum</i> | 16 | 2 | | | | 2 | 3 | 4 | 1 | 4 | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus picus</i> | 3 | | | | | | | | | 1 | | | | 1 | 1 | | |

Table 9. Frequency distribution of scale counts above lateral line in Haemulidae and Terapontidae from Kagoshima Prefecture.

| | n | Scales above lateral-line | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----|---------------------------|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
| | | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | |
| HAEMULIDAE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Diagramma pictum pictum</i> | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys kishinouyei</i> | 7 | | | | | | | 4 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys nigripinnis</i> | 3 | | | | | 1 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys semini</i> | 2 | | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Parapristipoma trilineatum</i> | 39 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus cinctus</i> | 14 | | | | | | | | | 16 | 18 | 2 | 1 | 2 | 2 | 8 | 1 | 1 | 1 | | | | | |
| <i>Plectorhynchus flavomaculatus</i> | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus gibbosus</i> | 9 | | | | | 1 | 1 | | | 3 | 3 | 1 | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus lessonii</i> | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus pictus</i> | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus vittatus</i> | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Pomadourys argenteus</i> | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Pomadourys quadrilineatus</i> | 34 | | | | | 1 | 16 | 17 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| TERAPONTIDAE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Rhynchopelates oxyrhynchus</i> | 17 | | | | | | | | | 9 | 8 | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Terapon jarbua</i> | 46 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Terapon thersops</i> | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

Table 10. Frequency distribution of scale counts below lateral line in Haemulidae and Terapontidae from Kagoshima Prefecture.

| | n | Scales below lateral-line | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----|---------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
| | | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | |
| HAEMULIDAE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Diagramma pictum pictum</i> | 16 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys kishinouyei</i> | 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys nigripinnis</i> | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Hapalogenys semini</i> | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Parapristipoma trilineatum</i> | 39 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus cinctus</i> | 14 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus flavomaculatus</i> | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus gibbosus</i> | 9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus lessonii</i> | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus pictus</i> | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhynchus vittatus</i> | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Pomadourys argenteus</i> | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Pomadourys quadrilineatus</i> | 34 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| TERAPONTIDAE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Rhynchopelates oxyrhynchus</i> | 17 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Terapon jarbua</i> | 46 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Terapon thersops</i> | 11 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

Table 13. Frequency distribution of caudal peduncle scale counts in Haemulidae and Terapontidae from Kagoshima Prefecture.

| | n | Caudal peduncle scales | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|----|------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 |
| HAEMULIDAE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Diagramma pictum pictum</i> | 16 | | | | | | | | | | | | 2 | 3 | 7 | 4 | | | | | | |
| <i>Haplogenyx kishinouyei</i> | 7 | | 1 | 2 | 3 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Haplogenyx nigripinnis</i> | 3 | | | | 1 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Haplogenyx semini</i> | 2 | | | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Parapristipoma trilineatum</i> | 38 | | | | | | 1 | 12 | 23 | 2 | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus einetus</i> | 14 | | | | | | 1 | 3 | 5 | 4 | 1 | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus flavomaculatus</i> | 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus gibbosus</i> | 9 | 1 | | 1 | 3 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus lessonii</i> | 1 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus pictus</i> | 3 | | | | | | | | | | | | | 3 | | | | | | | | |
| <i>Plectorhinchus vittatus</i> | 4 | | | | | | | | | | | | | | 1 | 2 | | | | | | |
| <i>Pomadourys argenteus</i> | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Pomadourys quadrilineatus</i> | 34 | 2 | 7 | 25 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| TERAPONTIDAE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <i>Rhynchopelates oxyrhynchus</i> | 17 | | | | | | | | | | | | | | | | 11 | 5 | 1 | | | |
| <i>Terapon jarbua</i> | 45 | | | | | | | | | | | | | | 1 | 8 | 2 | 10 | 15 | 7 | 1 | 1 |
| <i>Terapon theraps</i> | 11 | | | | | 3 | 5 | 3 | | | | | | | | | | | | | | |